

医学部の時間割作成

医学科

- ★以下の手順により、自身の時間割を作成してください。
- ★医学部（医学科）別表（単位数計算表）の前期・後期の欄に履修する単位を記入し、卒業に必要な単位を満たしているか確認してください。

1. 基盤共通教育授業時間割の左頁の医学部欄を確認し、次の科目を時間割作成用紙に記入してください。

- ① 必修の『導入科目』「スタートアップセミナー」，「学部導入セミナー」を記入。
- ② 『共通科目』の外国語科目（「コミュニケーション・スキル1」及び「スキル2」）を選択。
 - スキル1（英語1）：4単位必修
総合英語，*コミュニケーション*英語それぞれ2単位，合計4単位を記入。
前期，後期とも週1回ずつ開講される総合英語及び*コミュニケーション*英語は，授業クラスの指定があるので，掲示で確認が必要。
 - スキル2（初修外国語）：4単位必修
ドイツ語又はフランス語のどちらかを選択し，前期と後期を合わせて4単位となるように記入。（授業は必ず週2回ペアとなっている科目を履修してください。週2回の履修により半期で2単位修得できます。ただし，後期からの履修はできません。）
- ③ 必修の『共通科目』「情報処理」を記入。授業クラスの指定あり。
- ④ 専門教育科目
1年次に開講される専門教育科目（黄色/点線枠内）は全て必修科目。
枠内に「医学科」と記入されている科目については，全てもれなく記入。
専門教育科目も基盤共通教育科目と同様にWEBで履修登録が必要。なお，専門教育科目の開講場所は飯田キャンパスとなります。

2. 基盤共通教育授業時間割の右頁を確認し、次の科目を時間割作成用紙の空いている曜日・校時に記入してください。

- ① 必修の『基幹科目』の2領域（「人間を考える・共生を考える」，「山形から考える」）から1科目ずつ選択して記入。
- ② 『教養科目』
 - 『共通科目』の「健康・スポーツ（時間割左頁のスポーツ実技含む）」
 - 『共通科目』の「キャリアデザイン」 } 合計15単位以上

3. 記入した時間割作成用紙を確認します。

- ① 上記の内容を満たしているか確認してください。
- ② 重複履修制限について，履修の可否を確認してください。（「4. 3履修上の注意事項」22頁・23頁参照）
- ③ 2年次への進級条件（卒業要件と同じ）（18頁参照）を満たしているか，確認してください。

医学部(医学科) 別表 (単位数計算表)

区分		分野名	進級・卒業に必要な 最低修得単位数	履修予定単位数	
科目	領域			前期	後期
導入科目	スタートアップセミナー	スタートアップセミナー	2単位 (必修)		
		学部導入セミナー	2単位 (必修)		
基幹科目	人間を考える・ 共生を考える	人間を考える 共生を考える	2単位 (必修)		
	山形から考える	山形から考える	2単位 (必修)		
教養科目	文化と社会	哲学	15単位以上		
		心理学			
		歴史学			
		文学			
		芸術			
		言語学			
		文化論			
		法学			
		経済学			
		社会学			
		政治学			
		地理学			
		社会と倫理※			
		知的財産※			
	日本国憲法				
	自然と科学	数理科学			
		物理学			
		化学			
		生物科学			
		地球科学			
応用と学際	応用				
	学際				
健康・スポーツ	健康・スポーツ科学				
	スポーツ実技				
	スポーツセミナー				
キャリアデザイン	キャリアデザイン				
	キャリア教育※				
情報科学	情報処理	2単位 (必修)			
コミュニケーション・スキル1	英語1	4単位 (必修)			
	英語2※	2単位 (必修)			
	英語3※				
共通科目	コミュニケーション・スキル2	ドイツ語	ドイツ語又はフランス語 4単位 (必修)		
		フランス語			
		ロシア語			
	中国語				
	韓国語				
	日本語	(留学生のみ受講可)			
サイエンス・スキル	数理科学				
	物理学				
	化学				
	生物科学				
	地球科学				
	医学				
	工学				
	農学				
探究科目	詳細は各学部の定めるところによる				
補習科目	詳細は各学部の定めるところによる				
専門科目	1年次の専門科目すべての科目				

※印は高学年次開講科目

看護学科

- ★以下の手順により、自身の時間割を作成してください。
- ★医学部（看護学科）別表（単位数計算表）の前期・後期の欄に履修する単位を記入し、卒業に必要な単位を満たしているか確認してください。

1. 基盤共通教育授業時間割の左頁の医学部欄を確認し、次の科目を時間割作成用紙に記入してください。

- ① 必修の『導入科目』「スタートアップセミナー」を記入。
- ② 必要な『共通科目』の外国語科目（「コミュニケーション・スキル1」及び「スキル2」）を選択。
 - スキル1（英語1）：4単位必修
総合英語，コミュニケーション英語それぞれ2単位，合計4単位を記入。
前期，後期とも週1回ずつ開講される総合英語及びコミュニケーション英語は，授業クラスの指定があるので，掲示で確認が必要。
 - スキル2（初修外国語）：選択科目（進級・卒業要件外）
ドイツ語，フランス語，ロシア語，中国語及び韓国語の中から，1つの外国語を前期と後期を合わせ4単位まで選択し，履修することができます。（授業は必ず週2回ペアとなっている科目を履修。週2回の履修により，半期で2単位修得できます。ただし，後期からの履修はできません。）
- ③ 必修の『共通科目』「情報処理」を記入。授業クラスの指定あり。
- ④ 専門教育科目
1年次に開講される専門教育科目（黄色/点線枠内）は全て必修科目。
枠内に「看護学科」と記入されている科目については，全てもれなく記入。
専門教育科目も基盤共通教育科目と同様にWEBで履修登録が必要。
なお，専門教育科目の開講場所は飯田キャンパスとなります。

2. 基盤共通教育授業時間割の右頁を確認し、次の科目を時間割作成用紙の空いている曜日・校時に記入してください。

- ① 必修の『基幹科目』の2領域（「人間を考える・共生を考える」，「山形から考える」）から1科目ずつ選択して記入。
- ② 『教養科目』
 - 『共通科目』の「健康・スポーツ（時間割左頁のスポーツ実技含む）」
 - 『共通科目』の「キャリアデザイン」 } 合計18単位以上
※ただし，『教養科目』については，
「文化と社会」から4単位以上
「自然と科学」から4単位以上 となるよう選択。

3. 教育職員免許状（養護教諭二種免許状）を取得したいと思っている場合には、次の科目を記入します。

- ① 時間割右頁の『教養科目』の「文化と社会」中の「日本国憲法」 2単位
 - ② 時間割左頁の「スポーツ実技」又は右頁の「健康・スポーツ」領域（いずれも「共通科目」）の科目 計2単位以上
- ※ただし，この免許状（養護教諭二種免許状）の取得は，保健師免許を受けていることを基礎とするため，保健師コースを選択し，保健師免許を取得する必要があります。

4. 記入した時間割作成用紙を確認します。

- ① 上記の内容を満たしているか確認してください。
- ② 重複履修制限について，履修の可否を確認してください。（「4. 3履修上の注意事項」22頁・23頁参照）
- ③ 2年次への進級条件（卒業要件と同じ）（18頁参照）を満たしているか，確認してください。

医学部(看護学科) 別表 (単位数計算表)

区分		分野名	進級・卒業に必要な 最低修得単位数	履修予定単位数		
科目	領域			前期	後期	
導入科目	スタートアップセミナー	スタートアップセミナー	2単位 (必修)			
基幹科目	人間を考える・ 共生を考える	人間を考える	2単位 (必修)			
		共生を考える				
	山形から考える	山形から考える	2単位 (必修)			
教養科目	文化と社会	哲学	■	18単位以上 ■から4単位以上 △から4単位以上		
		心理学				
		歴史学				
		文学				
		芸術				
		言語学				
		文化論				
		法学				
		経済学				
		社会学				
		政治学				
		地理学				
		社会と倫理※				
		知的財産※				
	日本国憲法					
	自然と科学	数理科学	△			
		物理学				
		化学				
		生物科学				
		地球科学				
応用と学際	応用					
	学際					
共通科目	健康・スポーツ	健康・スポーツ科学				
		スポーツ実技				
		スポーツセミナー				
	キャリアデザイン	キャリアデザイン				
		キャリア教育※				
	情報科学	情報処理	2単位 (必修)			
	コミュニケーション・スキル1	英語1	4単位 (必修)			
		英語2※	2単位 (必修)			
		英語3※				
	コミュニケーション・スキル2	ドイツ語				
		フランス語				
		ロシア語				
		中国語				
		韓国語				
日本語		(留学生のみ受講可)				
サイエンス・スキル	数理科学					
	物理学					
	化学					
	生物科学					
	地球科学					
	医学					
	工学					
	農学					
探究科目	詳細は各学部の定めるところによる					
補習科目	詳細は各学部の定めるところによる					
専門科目	1年次の専門科目すべての科目					

※印は高学年次開講科目